

高富児童館だより

高富児童館 Tel.22-4750

「いじらんど」に行ってみよう！

伊自良中央公民館の1階、一番東のお部屋が「いじらんど」です。

いじらんどは、乳幼児の親子が自由に遊べるお部屋で、おもちゃや絵本なども置いてあります。毎月第1・3金曜日には児童館が出張しています。

伊自良に住んでいる人はもちろん、伊自良ってどんなところという人も気軽に参加してください。予約は必要ありません。近くの図書館や公園を散策することもあります。

また、美山地域では、毎月第2・4金曜日に西武芸公民館で美山出張ひろばを行っています。(定員16人)こちらも、気軽に参加してください。

午前中は子育てコーディネーターがいますので、子育てのことなどなんでも気軽に相談してください。なお、外出をためらう人は、児童館の電話相談を利用してください。

伊自良出張ひろば(いじらんど)

- ▶日時 毎月第1・3金曜日 9時～14時 定員8人
10時30分から20分程度、絵本や手遊びなどの
プチにじっこタイムを開催しています

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては変更となる場合があります。



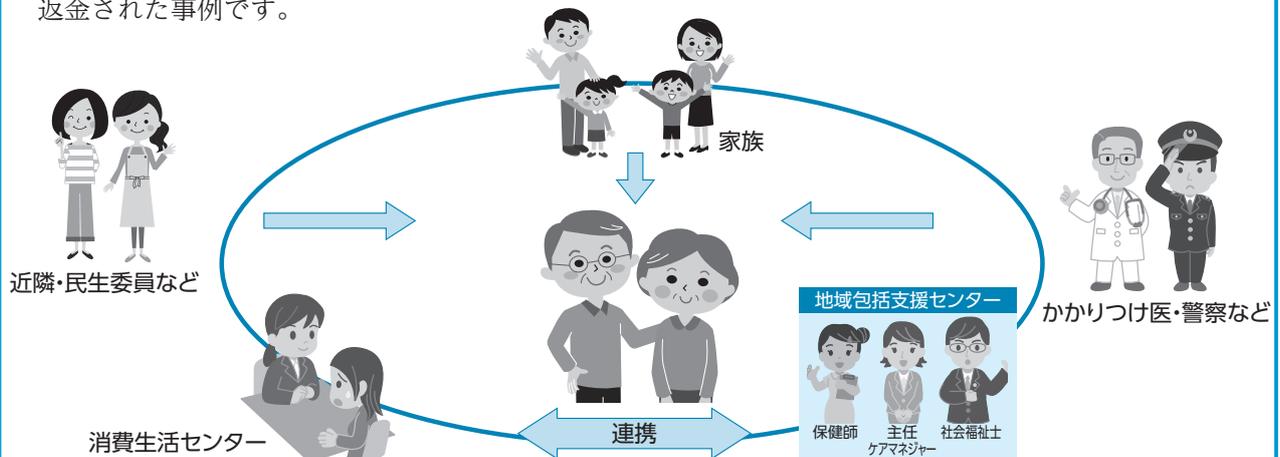
地域包括支援センターだより

高北部地域包括支援センター
Tel.52-3340

高齢者の消費者トラブルを防ぐのは地域の見守りです

■山泉市で実際にあった事例 Aさん(女性)80代 一人暮らし

ある日、業者が訪ねてきて屋根裏を点検。湿気が溜まっていると言われ換気扇の取り付け工事を受ける。後日、指示されるまま工事費15万円を振り込んだものの何か不審に思ったAさんは包括支援センターに相談。相談を受けた包括支援センターは消費生活センターに連絡。その後、業者から全額返金された事例です。



地域で
見守り

気づき⇒声掛け⇒相談につなぐ
皆さんの見守りが消費者被害の早期発見・拡大防止につながります

※出典 公益財団法人消費者教育支援センター

古田紹欽記念館からのお知らせ

TEL 36-1023

FAX 36-3321

子ども夏まつり'21 見て！聴いて！触れて！日本文化再発見 お抹茶体験&和楽器体験

お抹茶体験&和楽器の箏体験を開催します。お抹茶体験は、おいしい和菓子と抹茶を味わい、和楽器体験では、箏の演奏を聴き、実際に箏に触れ演奏します。未経験者でも楽しむことができます。この機会に日本の伝統文化に触れてみませんか。

▶開催日 7月18日(日)

▶場所 古田紹欽記念館 展示室・和室

▶時間 13時30分～15時30分

▶対象 小中学生

※保護者は抹茶体験で行う茶会に参加できます。(要予約)

▶定員 15人(要予約)※定員になり次第締切

▶参加費 800円 ※保護者の茶会のみ参加費 400円

▶申込開始日 6月16日(水)

▶受付場所 古田紹欽記念館(9時～17時 月曜または祝日の翌日休館、臨時休館あり)

※申し込みは事前予約制です。記念館窓口または電話で申し込んでください。

※申し込み後のキャンセル、内容の変更は受け付けませんのでご了承ください。

※新型コロナウイルス感染症予防対策を行います。また、やむを得ず中止となる場合がありますのでご了承ください。



■臨時休館日のお知らせ 7月17日(土)、18日(日)(18日はイベントのみ行っています)



3
市指定天然記念物
ハリヨの棲息地(大森地区)

一連 載
山県市の
貴重な文化資産

〜次世代につなぐ〜

市内には先人から受け継がれてきた貴重な文化資産が数多くあります。その文化資産を知り、次世代につないでいきましょう。
園生涯学習課文化財調査室 TEL 329008

ハリヨは、湧き水など冷たくきれいな水の中に棲息する淡水魚で、釜ヶ谷山を源流とする伊自良川の伏流水が湧き出るハリヨ公園内の池で、元気に泳ぐ姿を見ることが出来ます。

ハリヨの特徴は、トゲが背中に3本、おなかに2本、尻びれの前に1本あり、水草や植物の根を集めて巣を作り、そこで産んだ卵がかえるまで世話をしながら巣を守る(子育てをする)ことです。

ハリヨは、開発による湧水地の減少や川の汚染などにより、60年程前から個体数が大きく減少し、現在、日本では岐阜県と滋賀県の一部地域にのみ棲息しています。環境省による絶滅危惧I A類の選定(近い将来絶滅の危険性が極めて高いもの)や岐阜県による指定希少野生生物の指定を受けています。市では、ハリヨの棲息地であるこの池を市の天然記念物に指定し、さらに保存会による清掃活動や見学者への説明などにより、ハリヨの保護と普及啓発に努めています。

また、公園は3月にリニューアルオープンし、よりハリヨを観察しやすくなりました。ぜひ見学に来てください。